



ながい あきひろ
永井 紹裕

職名・職位 専任講師

担当科目 法学入門、民法入門、憲法、行政法、労働法、ゼミナールⅡ

学位 2018年7月 博士(法学)(早稲田大学)

研究分野 法学、刑法学

研究キーワード 正当化事由、正当防衛、緊急避難

研究業績

著書

2015年 7月 『判例特別刑法 第2集』(共著、日本評論社)
2018年11月 『判例特別刑法 第3集』(共著、日本評論社)
2022年11月 『続・刑法の判例 総論』(共著、成文堂)
2022年12月 『AIロボットと刑法』(共著、成文堂)

論文

2013年 3月 「緊急避難における転嫁と第三者保護について」単著 早稲田大学大学院法研論集147号
2014年 1月 「ヴォルフガング・フリッシュ『法の諸原理の表れとしての緊急避難の諸規制』」単著 早稲田法学89巻2号
2014年 3月 「緊急避難の制約根拠について(1)」単著 早稲田大学大学院法研論集149号
2014年12月 「緊急避難の制約根拠について(2)」単著 早稲田大学大学院法研論集152号
2015年 3月 「過剰避難の減免根拠と要件について(1)」単著 早稲田大学大学院法研論集153号
2015年 6月 「過剰避難の減免根拠と要件について(2・完)」単著 早稲田大学大学院法研論集154号
2016年10月 「緊急避難における特別義務者について」単著 早稲田大学法学会誌67巻1号
2016年12月 「緊急避難の制約根拠について(3・完)」単著 早稲田大学大学院法研論集160号
2017年 9月 「文献紹介 『ロボットと法』シリーズの論文紹介(3・完)補遺 今井・富川紹介論文についての若干のコメント」単著 千葉大学法学論集32巻1・2号
2022年 3月 「緊急状況の自招と正当化の制限」単著 立教法学105号
2012年12月 「相場操縦等の加重類型の罪における必要的没収・追徴の範囲[東京地判平成22.4.28]」単著 法律時報84巻13号
2015年 4月 「麻薬特例法における『営利の目的』と『業として』の意義 神戸地判平成26年2月21日(公判物未搭載)」単著 法律時報87巻4号
2015年 7月 「覚せい剤使用罪につき、緊急避難の成立を認め無罪とした事案 東京高判平成24年12月18日(判時2212号123頁)」単著 早稲田法学90巻2号
2017年 4月 「債権管理回収業に関する特別措置法2条2項後段にいう『債権を譲り受けた』ことに当たるとされた事例 東京高判平成27年11月5日(判時2284号136頁)」単著 法律時報89巻4号
2018年10月 「ストーカー規制法2条1項の『目的』該当性および同項1号『見張り』該当性について福岡高判平成29年9月22日(LLI/DB L07220462)」単著 法律時報90巻11号
2019年12月 「身柄拘束中の犯人との口裏合わせに基づいた参考人の虚偽供述と犯人隠避罪の成否[最高裁平成29.3.27決定]」単著 早稲田法学95巻1号

社会的活動

2022年 4月 那須塩原市行政不服審査会委員(～現在に至る)
2022年 7月 那須塩原市情報公開・個人情報保護審査会委員(～現在に至る)

略歴

2007年 3月 立教大学法学部法学科卒業
2011年 3月 立教大学大学院法学研究科博士前期課程修了 修士(法学)(立教大学)
2018年 3月 早稲田大学大学院法学研究科博士後期課程満期退学
2018年 7月 博士(法学)(早稲田大学)
2011年 4月 明治学院大学法学部副助手(～2015年3月)
2017年 4月 東京福祉大学非常勤講師(民法・行政法担当)(～2017年3月)(憲法、法学概論担当)(～2021年3月)
2018年 4月 東亜大学通信制大学院総合学術研究科法学専攻非常勤講師(刑事法専攻補佐担当)(～現在に至る)
2020年 4月 立教大学法学部助教(～2022年3月)
2022年 4月 宇都宮共和大学シティライフ学部専任講師(～現在に至る)

所属学会 日本刑法学会、日本法政学会

**学生・社会へ
のメッセージ**

様々な社会の問題について法学がどのような役割を果たしているかについて、実際の事例を踏まえて説明していきたいと思います。学生の皆さんが興味を持ってくれるような題材から法学の面白さを伝えられるように努めていきます。
